

—— 次世代へのメッセージ ——

「原発ゼロ」社会の実現を！

菅谷昭さん松本市長 & 上田文雄さん札幌市長 大いに語る！



東京電力福島原発事故により、大量の放射性物質が拡散し、粉ミルクからも放射性セシウムが検出されるなど、放射能の被曝問題が深刻化しています。放射性物質を公害物質として規制し、健康被害や環境汚染を防止する法律の制定が必要です。

チェルノブイリ原発事故後、ベラルーシで甲状腺がん患者への医療支援活動を行ってきた菅谷昭さん(松本市長)を迎え、「脱原発依存」の姿勢を鮮明に打ち出した上田文雄さん(札幌市長)とともに、「今、市民が何をすべきか」を提言していただきます。

次世代に持続可能な社会を引き継ぐため、脱原発を「汚染なき脱原発」ですすめるため、ともに考え、ともに行動しましょう。

◆基調講演「次世代へのメッセージ ～ チェルノブイリから学ぶこと」

講師：菅谷 昭さん（長野県松本市長）

◆対 談 「市民の力で 脱原発社会を！」菅谷昭さん&上田文雄さん（札幌市長）

コーディネーター 山本行雄さん（弁護士）

●と き：2012年2月4日(土) 15:00～17:00

●ところ：北海道クリスチャンセンター

(札幌市北区北7条西6丁目)

●参加費：1,000円(前売り一般800円・学生500円)

申込み・問い合わせ 担当：佐藤 典子

TEL 011-200-2206(市民ネットワーク北海道内)

※定員(180名)になり次第締めきります。

<菅谷昭さんプロフィール>

1943年 長野県生まれ
1968年 信州大学医学部卒業
1991年 NGOによるチェルノブイリ
原発事故の医療支援活動
に参加
1996年 ベラルーシ共和国に渡り、
国立甲状腺がんセンター
にて小児甲状腺がんの外科
治療を中心に、医療支
援活動に従事
2002年 長野県衛生部長就任
2004年 長野県松本市長、
～ 現在2期目

主催 「放射能汚染防止法」を制定する札幌市民の会

<呼びかけ団体>

生活クラブ生活協同組合、NPO 法人北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
市民ネットワーク北海道、環境市民連絡会・札幌、子どもの未来を守る市民の会
原発公害に取り組む札幌市民の会